

姉妹・友好都市交流事業(拡充)

平成28年度予算要求額:4,999千円(拡充分のみ)

海外姉妹・友好都市交流の目的・・・

自治体同士が、教育・文化・産業・経済などの分野で市民レベルでの相互交流を行うことによって、相互理解、国際親善を深める。

堺市・バークレー市姉妹都市提携50周年記念関連事業(700千円)

- 目的:平成29年に堺市とアメリカ合衆国バークレー市が姉妹都市提携50周年を迎えるため、各種記念事業を実施し、両市民の相互理解及び交流を進める。
- 事業:平成28年はイベントとして、カリフォルニア大学バークレー校マーチングバンド部による演奏会を開催する。
(金岡公園体育館での演奏会、市内大学生・中学生との交流演奏を予定。)



©カリフォルニア大学理事会

バークレー日時計移設(3,500千円)

- 目的:市民会館の建て替えに伴い、バークレー市から寄贈された日時計を市民交流広場に移設することで、より多くの市民に姉妹都市を知ってもらう機会を提供する。
- 日時計とは:姉妹都市提携時(昭和44年6月30日)にバークレー市より、友好の証として堺市に寄贈を受け、市民会館敷地に設置。



ウェリントンマラソンへの職員派遣(799千円)

- 目的:姉妹都市であるウェリントン市で開催されるウェリントンマラソンに、堺市PRブースを出展し、堺市の周知を行う。